

これが 公民館報

第305号

御意見・御希望・お問い合わせは四賀公民館まで… TEL 64-3112

第12回

四賀地区球技大会開催

快晴のもと、大勢が汗を流しました

四賀の世帯数・人口

世帯数	1,946	世帯
人口	4,758	人
男	2,304	人
女	2,454	人

(平成28年7月1日現在)



五月二十二日、快晴の日曜日に第十二回四賀地区球技大会が開催されました。毎年参加者が増加し、今年も大勢のみなさんが五種の競技で熱戦を繰り広げました。

ソフトボールの会場となった四賀運動広場は、近く改修工事が始まり、現在の姿では最後の開催です。グラウンドからは北アルプスが美しく見え、振り返ると虚空蔵山がそびえ立っています。二つとない景勝の地なので、新しい四賀運動広場は最高の場所となって欲しいものです。新施設で再会しましょう。

平成28年度 第12回四賀地区球技大会 優勝チーム

競技種目	ブロック、コート	チーム名	町会名
1 ソフトバレーボール	第1ブロック	新町ウィンズ	新町
	第2ブロック		
	第3ブロック	反町	反町
	第4ブロック		
	第5ブロック	なっちゃん	七嵐
	第6ブロック		
2 ソフトボール	Aブロック	板場	板場
	Bブロック		
	Cブロック	反町	反町
	Dブロック		
	Eブロック	しんまち	新町
	Fブロック		
3 ゲートボール	1コート	刈谷原玉成	刈谷原町
	2コート	穴沢B	穴沢
	3コート	金井	金井
	4コート	執田光	執田光
	5コート	保福寺町A	保福寺町
	6コート	穴沢A	穴沢
	7コート	穴沢C	穴沢
	8コート	刈谷原しのめ	刈谷原町
	9コート	飛龍	執田光
4 ラージボール卓球	第1ブロック	原山A	原山
	第2ブロック	刈谷原町A	刈谷原町
5 マレットゴルフ	福寿草・赤松コースAブロック	ほんまちチームA	本町
	福寿草・赤松コースBブロック	召田A	召田
	菅ノ田・松茸コースCブロック	井刈	井刈
	菅ノ田・松茸コースDブロック	板場A	板場

四賀運動広場改修記念

松商学園 対 早稲田実業

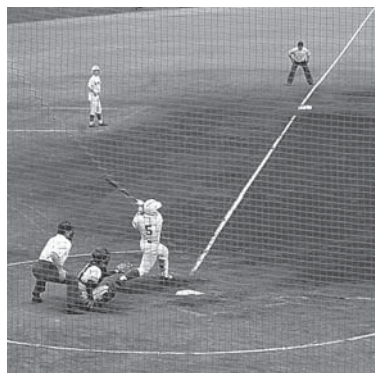
招待野球開催

三十六年前の昭和五十五年五月二十五日にこけら落としとして、同じカードの招待試合が行われており、現グラウンドの始めと終わりを飾ることとなりました。

開会セレモニーの後、四賀学童野球クラブの降旗直二郎君

昭和五十一年の竣工より四十年が経過した四賀運動広場は、今後改修工事が始まります。そこで、改修記念として松商学園と早稲田実業の招待野球試合が五月二十九日に行われました。

の投球、菅谷市長の打者で始球式があり、試合開始となりました。午前、午後と二試合が行われ、詰めかけた観客は早稲田実業の清宮選手のホームランも出た熱戦を楽しんでいました。当時早稲田実業の選手で甲子園のスターから後にヤクルトに入団した荒木大輔さんの野球教室も行われました。



6月11日、ピナスホールにて、インストラクター・島岡多恵子さんの指導によるピジョンヨガが行われました。

四賀内外から男女19人が集まり、円になり、ゆったりとしたヒーリングミュージックをバックにストレッチから始めました。「いたた、あたた」と言いながら、体のいたきもちいい(痛くて気持ちいい)ところを探して押したり、もんだりして、体の声を聞きながらほぐしてゆきます。

「ああなりたい、こうなりたい」をイメージしながらゆったりと呼吸していると、全身に心地良さが広がっていきま

す。血行が良くなるので、デトックスや熟睡効果が期待できるとのこと。島岡さんは「小さいお子さまのいる家族、妊婦さんにぜひ、参加してもらいたいヨガです」と話します。

次回開催の時には、みなさん誘い合わせて、参加してみませんか。

四賀地区担当
はるが
清本 悠 保健師

四賀支所にいます!

お気軽に
ご相談ください。

8月1日(月)
PM1:00~3:00

9月14日(水)
PM1:00~3:00



日時 9月3日(土)
午後4時30分開演
(午後4時開場)

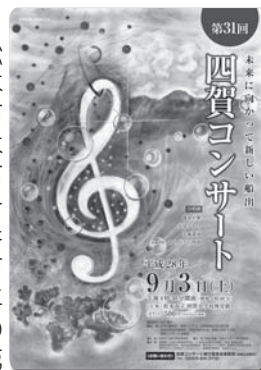
場所 四賀小学校体育館

入場券 500円 (高校生以上)

お問い合わせ 四賀公民館
☎64-3112

そこで今回のコンサートは、四賀村に思いを馳せて、もう一度「故郷讃歌ありがとう四賀」を大合唱して、あの感動を呼びもどし、それぞれの十年間の思い出とともに聴いていただきたいと思っています。

松本市本市合併前年の第十九回四賀コンサートでは「故郷讃歌ありがとう四賀」を大合唱し、四賀村に別れを告げました。



おやきを
訪ねて

小川村ウォーキング

六月七日、上水内郡小川村にある「おやきの庄 おやき村」までの往復四キロメートルを参加者二十五名が歩きました。この日は曇り空でウォーキングには絶

五月二十八日、子ども会育成会主催の「中川地区の自然と文化を楽しもう」が一年生から五年生まで十八名が参加し、行われました。



中川地区 自然と文化を 楽しもう

軽く、身も心も軽やかに帰路につきました。

山への坂道は、かつて人々の暮らしを育んだ重要な道。山の斜面をうまく利用した家庭用野菜の畑についてとか、山野草の話をしながら、数軒の民家を眺めながら坂を登っていくと、ぽつりと「おやき村」がありました。

好の日です。

赤松館で昼食をとったあと、藤池地区の百体観音、薬師堂を見学し、四賀地区の貴重な文化財に触れた一日となりました。

バスに乗り、途中原山地区で善光寺街道の常夜灯を見学し、会吉トンネル手前から奥に入り、岩を屋根として利用している会吉地区の岩殿山観音堂を見学しました。バスに乗り移動し、横川地区の太いちょうを見学し、水上ダムを奈良井川改良事務所の職員の方に説明をしていただき、普段見学できない操作室や、ダムの中を見学することができました。

サマーチャレンジ ボランティアスクール

子どもたちが
避難所体験

子どもたち、地域の中で様々な体験を積んでもらおうと始まったサマーチャレンジボランティアスクール。今年は「避難所体験」をテーマに七月二日から二泊二日の日程で開催されました。

当日の朝、ピナスホールには参加者の児童五十一名に加え、協力のスタッフやボランティアなど総勢八十名が集合。挨拶や自己紹介の後、早速炊き出し訓練が行われました。

講師は被災地での炊き出し支援など豊富な経験を持つ浅田修吉さん。ビニール袋の中に米や野菜、調味料などを入れて茹でて調理する方法を習いました。メニューは、オムライス、ハンバーグ、煮物、スープなど。バラエティに富んだ料理が出来上がり、皆で美味しく食べました。

午後は段ボールで避難所の仕切りを作ったり、椅子やベッドを作るなど避難所で少しでも快適に過ごすノウハウを学びました。夕飯に、ボランティアの方が作ったカレーを食べ、宿泊場所の浄雲寺に移動。(以下は湧き水にて)

湧き水

▼「お世話になりました」元気な声と共に子どもたちが寺にやってきました。子どもたちの体温で気温が一気に上がりました。

子どもたちはまず本堂に上がり、「エア書道」を体験。手を筆の代わりに使い、体全体を動かして字を書きます。それをセンサーがキャッチ、パソコンを通してスクリーンに文字が浮かび上がる仕組みです。ゲーム世代の子どもたちは仕組みをすぐ理解して、書いた文字をあてっこするゲームに夢中です。

▼就寝時間が来てもすぐ寝る子は少なく、本堂や広間の仕切りのない部屋に皆で雑魚寝。翌朝も五時頃から起きて散歩するなど子どもたちのパワーには圧倒されました。

▼朝食前にはスクワット代わりの来拝や木魚叩きを体験。お腹が空いたところで、卵焼やサラダの朝ごはんを食べ、体験会は終了となりました。大きく体調を崩す子もなく、スタッフもひと安心です。▼子どもは社会の宝。地域も協力してみんなで育てていきたいものです。